



第1回 血液浄化セミナー 基礎編のご案内

- 開催日 : 2007年7月1日(日) 8:30~16:00
- 開催場所 : 大阪市立大学医学部 4階大講義室 (注意: 大阪市立大学医学部附属病院 5階講堂から変更)
- 定員 : 270名(事前登録のみ)
- 申込み締切日 : 2007年6月15日(金)
- 講義費用 : 会員:1,000円 , 非会員:2,000円 , 学生:1,000円

講義内容

時間	スケジュール	講義内容	講師・担当者	所属
8:30~	受付開始			
8:55~ 9:00	開会の挨拶		学術事務局	
9:00~ 9:40	講義Ⅰ	水処理装置	三浦 薫	ダイセン・メンブレン・システムズ
9:40~10:20	講義Ⅱ	透析液	津田嘉彦	扶桑薬品工業
10:20~11:00	講義Ⅲ	抗凝固薬	杉山隆之	味の素ファルマ
11:00~11:40	講義Ⅳ	バスキュラーアクセス	皆川英郎	日本シャーウッド
11:55~12:55	ランチョンセミナー (中外製薬)	透析患者の貧血と 心血管系合併症	講師: 佐藤弘章 司会: 小木幸人	近畿大学医学部附属病院 近畿大学医学部奈良病院
13:00~13:30	プレゼンテーションⅠ	ダイアライザ	高橋 卓	旭化成メディカル
13:30~14:00	プレゼンテーションⅡ	ダイアライザ	春原隆司	ニプロ
14:00~14:30	プレゼンテーションⅢ	ダイアライザ	酒匂淳一	クラレメディカル
14:30~15:00	プレゼンテーションⅣ	ダイアライザ	押原 涉	東レメディカル
15:00~15:30	プレゼンテーションⅤ	ダイアライザ	竹中良則	フレゼニウス
15:30~16:00	プレゼンテーションⅥ	ダイアライザ	堀 禎憲	日機装
16:00~16:05	閉会の挨拶		学術事務局	

- ※ 定員に限りがありますのでご了承ください。
- ※ 臨床工学技士以外の職種の方は、非会員扱いとさせていただきます。
- ※ 専用の記入用紙でお申し込みください。
- ※ 申込み用紙は、大阪府臨床工学技士会ホームページからダウンロードが可能です。

大阪府臨床工学技士会ホームページ: <http://www.osakace.com/>

申し込み先 FAX 番号: 072-298-6691

申し込み先 E-MAIL: todo@sakai.med.kindai.ac.jp

送信先: 近畿大学医学部堺病院 臨床工学部 藤堂

※E-MAIL で申し込む場合: 題名に“第1回血液浄化セミナー参加”と記載してください。

- ①職種 ②技士会会員(会員番号)・非会員・学生 ③氏名(ふりがな) ④勤務先 ⑤部署
⑥勤務先電話番号 を必ず記載ください。

※個人情報保護法に基づき、大阪府臨床工学技士会運用以外の目的では、使用いたしません。

主催: 大阪府臨床工学技士会 お問い合わせ先: 072-299-1120(内線: 5086) 近畿大学医学部堺病院 臨床工学部 藤堂まで
後援(50音順): 旭化成メディカル, 味の素ファルマ, クラレメディカル, ダイセン・メンブレン・システムズ, 中外製薬, 東レメディカル, 日機装,
日本シャーウッド, ニプロ, 扶桑薬品工業, フレゼニウス・メディカル・ケア・ジャパン

講義Ⅰ：水処理装置（後援：ダイセン・メンブレン・システムズ）

【講師】ダイセン・メンブレン・システムズメディカル装置技術部 三浦 薫

【講義内容】水処理装置の基礎（前処理部、RO部、送液部）、最近の水処理装置（薬液洗浄、熱水等）。

講義Ⅱ：透析液（後援：扶桑薬品工業）

【講師】扶桑薬品工業 研究開発センター 臨床開発 津田嘉彦

【講義内容】透析液の歴史の変遷となぜ現在の組成濃度が要求されるようになったのか？臨床上の透析液の使い分け、骨代謝、主にリンとカルシウムのコントロールの観点から、透析液組成はどうあるべきかを海外のガイドラインと、日本透析医学会から提示された透析患者における二次性副甲状腺機能亢進症ガイドラインを交えて概説。

講義Ⅲ：抗凝固薬（後援：味の素ファルマ）

【講師】味の素ファルマ 医薬カンパニー 医薬開発戦略部 杉山隆之

【講義内容】血液透析の血液回路内凝固防止の目的で使用される血液凝固阻止剤の種類とその特徴および使い分け方について概説。

講義Ⅳ：バスキュラーアクセス（後援：日本シャーウッド）

【講師】日本シャーウッド マーケティング部 透析グループ 皆川英郎

【講義内容】バスキュラーアクセスの維持管理として内シャントの基礎、消毒、穿刺操作、穿刺針の種類と特徴などとVAカテーテルの管理、種類、特徴、脱血不良対策などについて説明。

ランチョンセミナー：透析患者の貧血と心血管系合併症

【講師】近畿大学医学部附属病院 佐藤弘章先生

【司会】近畿大学医学部奈良病院 小木幸人先生

プレゼンテーションⅠ：ダイアライザ（後援：旭化成メディカル）

【講師】旭化成メディカル 透析事業部 学術部 高橋 卓

【講義内容】旭化成メディカル社製ポリスルホン膜の特徴と今後の展開

プレゼンテーションⅡ：ダイアライザ（後援：ニプロ）

【講師】ニプロ 透析商品開発営業部 春原隆司

【講義内容】ポリエーテルスルホンを膜素材として開発した新型ダイアライザ PES-E α 、PES-S α の膜素材の特長、製品コンセプト、性能特性について紹介。

プレゼンテーションⅢ：ダイアライザ（後援：クラレメディカル）

【講師】クラレメディカル 医療器材事業部 学術マーケティング部 酒匂淳一

【講義内容】EVAL 膜透析器は、血小板活性が低い、活性酸素の産生が少ない、透析中の末梢循環の保持に優れる等の特徴が、従来から報告されています。EVAL 膜透析器の有するこれらの特徴について、ハイフラックス EVAL 膜透析器と併せて紹介。

プレゼンテーションⅣ：ダイアライザ（後援：東レメディカル）

【講師】東レメディカル 企画学術室 押原 渉

【講義内容】新技術モイストタイプ、ポリスルホン膜ダイアライザ、トレライトCSシリーズについて紹介。

プレゼンテーションⅤ：ダイアライザ（後援：フレゼニウス・メディカル・ケア ジャパン）

【講師】フレゼニウス・メディカル・ケア ジャパン マーケティング・学術部 竹中良則

【講義内容】FPX シリーズの構造、各種物質の除去性能、生体適合性、エンドトキシン透過性などの概要を紹介。

プレゼンテーションⅥ：ダイアライザ（後援：日機装）

【講師】日機装 医療機器カンパニー 事業推進部 堀 禎憲

【講義内容】親水化 PEPA 膜ダイアライザについて紹介。

※講師、講義内容が異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

主催：大阪府臨床工学技士会